

公益社団法人 日本鑄造工学会

「平成 28 年 生型研究部会シンポジウム」のご案内

主催 公益社団法人 日本鑄造工学会
生型研究部会 部会長 佐藤 和則

近年、グローバルな経営環境から海外生産の比率が高まるなか、国内における鑄造産業はその競争力を高めるため、鑄物製品の高品质・高付加価値化や生産効率の向上および低コスト化への適応が求められている。このような状況下、生型研究部会では、「生型管理技術の再構築」をテーマに活動を行ってきた。

今回、生型造型法における基本技術である“生型管理技術”という切り口から、造型技術・砂処理技術・管理技術・ライン操業方法・試験評価技術・材料・等を幅広く取り上げながら、現在の技術水準を明確にするとともに再構築を目指し活動してきた成果を広くお知らせするため、発表の場を設定しましたので、多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

記

日 時 : 平成 28 年 11 月 4 日 (金) 10:30~17:00

場 所 : ウィンクあいち 1101 室

〒450-0002 愛知県名古屋市東区中村区名駅 4 丁目 4-38

参加費 : 日本鑄造工学会会員 13,000 円, 学生 1,000 円, 非会員 26,000 円

募集人員 : 定員 50 名 (定員になり次第締め切り)

参加申込 : 平成 28 年 10 月 29 日 (金) までに、日本鑄造工学会学会ホームページ (<http://jfs.or.jp>) の「シンポジウム申込フォーム」からお申込みください。

[事前お問い合わせ先] 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-1

(公社) 日本鑄造工学会 事務局 TEL03-6809-2303, FAX03-6809-2330, e-mail : jfs@jfs.or.jp

=プログラム=

10:30~10:35	開会の挨拶	
10:35~11:00	部会活動報告および最近の技術動向	前部会長 橋本邦弘氏
11:10~12:00	生砂管理に関する基礎的考察	部会長 佐藤和則氏
13:00~14:45	<砂管理への各社の最新取り組み事例>	
	虹技(株)	(井上直治氏)
	(株)コヤマ	(田中直也氏)
	中央可鍛工業(株)	(樋口茂氏)
	(株)クボタ	(松本圭司氏)
	コマツキャストテックス(株)	(西野剛氏)
	日立金属(株)	(前野祐太)
15:00~16:55	<新しい管理技術へ向けての基礎技術>	
	「砂型造型機構に関する考察」	大同大学 (前田安郭教授)
	「圧粉体の充填構造について」	広島大学 (田島俊造教授)
	「青森県砂の鑄物砂への適用」	(株)瓢屋 (曾根孝明氏)
	「シリカプログラムにおけるノルム補正法」	(株)ツチヨシ産業 (枝根和也氏)
	「最新の水分コントロールシステムについて」	新東工業(株) (小倉裕一氏)
	「鑄物砂流動性試験について」	(株)マツバラ (川島浩一氏)
16:55~17:00	閉会の挨拶	